



# 人権教育だより

島根県立大東高等学校

令和5年度

1学期号



こども基本法をご存じでしょうか？

令和5年4月に、こども家庭庁が創設されるのと同時に、こども基本法が施行されました。こども基本法は、日本国憲法および児童の権利条約の精神にのっとり、すべてのこどもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会実現を目指し、社会全体でこども施策を総合的に推進することを目的としています。

こども基本法では、心と身体の発達過程にある人を「こども」としていますので、高校生であるみなさんや保護者の方にとっては関わりの深い法律です。くわしくは、こども家庭庁のホームページをご覧ください。閲覧いただけたらと思います。

様々な人権課題に直面している今、みんなが幸せな生活を送るために、主体的に課題を解決しようとする力がさらに求められています。大東高校では、「多様性を認め、自他の人権を尊重し、社会に存在するさまざまな人権問題を主体的に解決しようとする生徒を育成すること」を人権教育の重点目標にしています。

## 1学期人権教育ホームルームを実施しました



### 1年生 ～言い方次第で気持ちも変わる～



日常の学校生活において、生徒どうしの関わりの中で、自分の感情のままに発言することや相手との関係を保とうとするあまり自分の主張ができていくことは、少なからず起こります。そこで、日常で起こり得る場面を設定してロールプレイを行い、その時の自分や相手の気持ちを確認しました。今後、様々な場面において、相手の気持ちや立場を尊重しながら、自分の言いたいことを相手に伝えることができるようになってほしいと思います。

～生徒の感想より～

- 自分のことだけでなく相手の気持ちを考えるという当たり前のことができていなかったと思いました。
- 今日の授業を通して、自分も相手も納得できるような言い方を常に考えていきたいと思いました。
- グループ活動の中で、クラスの友達が自分では考えることができなかった意見を持っていて、これからの参考にしたいなと思いました。



## 2年生 ～ハンセン病問題から学ぶ～

次のワークシートは、授業最初の生徒への問いです。保護者のみなさんもぜひ考えてみてください。

【ワークシートより抜粋】ハンセン病に関する次の文について、正しいものに○を、間違っているもの×をしましょう。

1. ハンセン病は感染力が強く、日常生活で感染する怖い病気である。( )
  2. 過去、ハンセン病患者は、国の法律により強制的に療養所に隔離された。( )
  3. 入所者の中には、自分の本名でない名前で生活しなくてはいけない人も多くいた。( )
  4. 現在では療養所の入所者のほとんどは故郷に帰っている。( )
- 答え 1(×) 2(○) 3(○) 4(×)



ハンセン病は、感染力が弱く完治する病気です。過去、ハンセン病に関する国の誤った施策でハンセン病に関する差別・偏見を引き起こしてしまいました。今回の授業では、国の責任に焦点を当てるのではなく、世間一般やハンセン病回復者をとりまく人々のハンセン病に対する正しい知識・理解の欠如が差別・偏見につながったことに重点を置きました。ハンセン病に対する差別・偏見は今も継続しています。生徒たちは差別解消のために自分ができる行動は何かを具体的に考えました。

～生徒の感想より～ ハンセン病患者・元患者の人の立場になって考えることが大切だと思いました。

初めてハンセン病がどのような病気かを知りました。ハンセン病に対して間違った知識を持ち、その間違った知識から意図せず差別をしてしまいそうな人がいたら、正しい知識を伝えて少しでもハンセン病回復者への差別がなくなるようにしたいです。



## 3年生 ～公正な採用選考のために～

受験を間近に迎えた3年生が、教員による面接試験場面における面接官と受験生の寸劇を見て、質問事項に問題がないかを考えました。「就職差別につながるおそれのある14事項」について学び、本人の能力・適性に関係のないことを就職採用の資料にすることの不合理さを考えました。

～生徒の感想より～

今日の授業で初めて就職差別になる質問があることがわかりました。家庭の事情は仕事をするうえで自分の能力に関係がありません。そのような質問をされたら答えないことが重要だと思いました。

今後の差別・偏見をなくすために、不適切な質問をされたら「学校の指導によりお答えできません。」と、勇気をもって面接を受けたいと思いました。

就職差別は、私たちの基本的な人権を侵害する重大な問題です。

生徒のみなさんの感想の中には上記以外に、「緊張して不適切な質問に答えてしまうかもしれない」という意見もありました。不適切な質問があったら、学校はみなさんが不利な扱いを受けないように島根県教育委員会やハローワークと連携して迅速に対応しますので、すぐに担任の先生に報告してくださいね。みなさんは安心して受験に励んでください。